

# この地域で **地域猫活動** を始めます。(活動地域: )

地域猫活動とは、地域の方々の理解の下、のら猫に避妊去勢手術を行い、適正な給餌・フンの始末などを行うことにより、のら猫の繁殖防止・苦情軽減を図る活動です。

名古屋市は、多くの地方自治体と同様、のら猫の捕獲・収容を行うことができないため、効果的なのら猫対策として一部の自治体でも導入されている地域猫活動を推進・支援しています。

## 目的

のら猫の数と苦情(\*)を減らし、  
住みよい環境をつくります。

\* 苦情:フン尿・鳴き声・庭荒らしなど



## 活動内容

地域にお住まいの有志の方(なごやかキャットサポーター)が、次の活動を行います。

名古屋市では、地域猫を「なごやかキャット」、地域猫の世話をする方を「なごやかキャットサポーター」と呼んでいます。



## 地域の方にご理解いただきたいこと



←(環境省パンフレットから引用)

のら猫を放置すると、あっという間に増え(メス猫は年2~3回、1回に3~6匹出産)、フン尿などの苦情の他、ノミ・ダニの発生、交通事故やカラスの攻撃による子猫の死亡などを引き起こします。

のら猫の寿命は概ね3~5年(13~15年から、それ以上生きる飼猫に比べ非常に短命です)。その間、避妊去勢手術を行ったのら猫を暖かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

## 猫の飼主の皆様へ

飼猫を病気や交通事故から守るため、また、飼猫が周囲に迷惑をかけないように室内で飼育しましょう。

\* 令和2年4月に名古屋市動物愛護条例が改正され、猫の飼主が遵守しなければならない事項として、「飼猫を室内で飼養し、保管するよう努めること」が追加されました。

## 地域猫活動の相談・問い合わせ先

- ① この地域の「なごやかキャットサポーター」
- ② 名古屋市人とペットの共生サポートセンター(電話 681-2211、FAX681-2020)  
同センターは名古屋市からの委託を受け、公益社団法人名古屋市獣医師会が設置・運営しています。